

特集：産婦人科医療の偏在化にどう立ち向かうか？
—持続可能な医療体制を目指して—

(企画：末岡 浩)

— 総 論 —

- | | | |
|--------------------------------------|-------|----|
| 1 人口減と出産数減少の現状と対策 | 倉澤健太郎 | 1 |
| 2 周産期医療体制存続のための医会の活動 | 石渡 勇 | 7 |
| 3 施設の減少と産婦人科医療提供体制 | 中井章人 | 13 |
| 4 分娩取扱施設の減少と対策 | 福嶋恒太郎 | 19 |
| 5 女性産婦人科医師の増加と偏在化への対策 | 木戸道子 | 23 |
| 6 データでみる分娩取り扱い病院の特性と
女性医師のかかわり方 | 関口敦子 | 27 |

— 地域の現状 —

- | | | |
|--|--------|----|
| 1 地方の分娩患者受け入れ施設としての対策
— 静岡県東部地域の現状から考える — | 田中利隆 | 37 |
| 2 根室を支える釧路赤十字病院 | 東 正樹ほか | 43 |
| 3 青森県の現状と対策 | 藤井俊策 | 49 |
| 4 海外の状況から学ぶ対策 | 金西賢治 | 55 |

▶ 今日の話題

災害時小児周産期リエゾンの取り組み

—母子支援サイトの解析を通じて—.....鏡 京介 ほか 61

臨床経験

BRCA1/2 病的バリエント保持乳癌患者の妊孕性温存療法.....杉山美智子 ほか 67

分娩後異常出血(PPH)に対する子宮動脈塞栓術の臨床的

不成功要因についての検討.....平山雄一郎 ほか 73

● 症例

妊娠中に重症化したマムシ咬傷に対し抗毒素血清を投与し

効果を示した症例.....松本日向 ほか 77

妊娠 38 週の高エネルギー交通外傷により子宮破裂を呈した 1 例.....渡邊有稀 ほか 83

海外文献から近畿大学医学部産科婦人科学教室 66

■睡眠のばらつきと妊娠までの時間：妊娠を希望する女性を対象としたパイロットコホート研究の結果

■子宮頸癌におけるセンチネルリンパ節生検単独と骨盤リンパ節郭清の比較試験(PHENIX 試験)

学会案内 88

投稿規定 91

次号目次 92

WEB アンケートにご協力ください

読者アンケート(所要時間約 3 分)にご協力いただいた方の中から抽選で毎月 10 名の方に図書カード 1,000 円分を贈呈いたします(当選者の発表は贈呈品の発送をもって代えさせていただきます)。

アンケート回答はこちらから → <https://forms.gle/RZMT6aqQoFoAKdJu8>

